



52人の 上野原市地域防災リーダーが誕生！

市では、地域の防災力の強化が急務であるとの認識から、災害発生に備え、自立する自主防災組織の活動を推進するため、9月から10月にかけて、5日間にわたり「上野原市地域防災リーダー養成講習」を開催し、このたび52人の防災リーダーが誕生しました。

この講習では、下記のカリキュラムを受講することで、地域における防災啓発活動や防災計画の作成など、地域防災に対する知識、技術や災害時の行動などへの理解を深めました。

来年度以降も「上野原市地域防災リーダー養成講習」を開催し、地域防災力の強化を図ります。

令和3年度 上野原市地域防災リーダー養成講習 カリキュラム

実施日	講座名	講師 (敬称略)	時間	受講後のアンケート調査結果		
				大変参考になった	参考になった	参考にならなかった
1日目 (9/16)	開講式、講習日程説明	—	20分			
	災害時における市の対応と現状	上野原市役所 危機管理室	30分	19.7%	78.5%	2%
	被災地における「自助」「共助」	NPO 法人災害・防災ボランティア「未来会」代表 山下博史	90分	45.1%	51%	4%
2日目 (9/26) (10/3)	応急手当 (止血・固定・搬送)	上野原市消防本部	120分	52%	46%	2%
	防災気象情報等について	甲府地方気象台	60分	50%	48%	2%
	災害時用公衆電話の使用方法等について	NTT 東日本 山梨災害対策室	60分	28%	70%	2%
	災害時の東京電力の対応等について	東京電力パワーグリッド (株) 山梨総支社業務総括グループ	60分	32%	62%	6%
3日目 (10/11) (10/24)	自主防災組織による事例発表	市川三郷町 高田自主防災会 会長 依田十造	30分	22.5%	65.4%	12.3%
	避難所運営図上演習		180分	25%	69%	6%
	自主防災マップの作成	NPO 法人災害・防災ボランティア「未来会」代表 山下博史	120分	46%	48%	6%
	地区防災計画の作成		90分	47%	49%	4%

地区別の受講人数

地区	区名	受講数	地区	区名	受講数		
大目	日向	1人	島田	上新田	1人		
	花坂	1人		駒門	1人		
甲東	野田尻	1人	島田	西区 (島田)	1人		
				東区 (島田)	1人		
巖	八ツ沢	1人	上野原	田野入	2人		
	久保	1人		諏訪	1人		
	奥平	1人		新一	2人		
	コモア2丁目	1人		新二	1人		
	コモア4丁目	3人		本一	1人		
大鶴	鶴川	1人	上野原	本三	1人		
	大柵	1人		原 (上野原)	3人		
	大倉	2人		小沢	2人		
	大曾根陽光台	1人		新井	2人		
	小倉	1人		向風	1人		
			奈須部	1人	合計	42/111 地区	52人



上野原市地域防災リーダーとは

地震や豪雨災害などの自然災害による被害を軽減するためには、行政はもとより、地域住民どうしによる「共助 (協助)」の力が求められることから、市民一人ひとりの防災への取り組みを促進していく必要があります。

上野原市地域防災リーダーには、区長などと協力しながら、平時には地域の特性を考慮した防災計画の作成や防災訓練の企画運営、災害時には地域住民の避難誘導や救出・救護活動の指揮、避難所の開設・運営への協力など、自分たちの地域で自分たちでできる防災活動を積極的に推進する役割を期待しています。



「防災士」の資格取得を支援します

上野原市地域防災リーダー養成講習の受講者で、「防災士」の資格取得を目指したい人には、日本防災士機構の認証を受けて県が実施する「甲斐の国・防災リーダー養成講座」の受講者として市から推薦します。

民間での防災士研修講座を受講する場合は、約 50,000 円程度の受講料が必要となりますが、市からの推薦による「甲斐の国・防災リーダー養成講座」の受講者の受講料は無料となります。

ただし、養成講座の最終日終了後に実施する防災士資格取得試験を受験する受験者は、資格取得試験料 3,000 円が別途必要となります。また、試験合格後、防災士認証登録をする際には、登録料 5,000 円のほか、消防署または日本赤十字社などが実施する「救急救命講習」の修了証が別途必要となります。

養成講習の様子

